

CSR REPORT 2025

～美と健康への想いをかたちにし、笑顔あふれる未来を作る～




TOYO BEAUTY

発行に際して

私たちは、化粧品及び医薬部外品の設計開発・製造を通して、『美と健康への想いをかたちにし、笑顔あふれる未来をつくる』という経営理念の実現に向け、誠実且つ真面目にものづくりや各種企業活動に取り組み、その姿勢が、社会から支持され、全てのステークホルダーの皆さまから未永く信頼していただける企業であり続けたいと考えています。

このような考えのもと、各種方針を策定し、事業活動を展開しております。

本レポートを通して、ステークホルダーの皆さまへ積極的に説明責任を果たして参ります。

編集方針

報告期間	2024年1月1日から2024年12月31日 ※上記の報告期間以外の活動・実績についても一部記載しています
報告対象	東洋ビューティの全事業所 ※範囲を特定する必要がある場合は、個別に対象組織名を記載しています
報告頻度	年1回
発行日	2025年12月25日 今回初回発行 次回発行予定2026年7月末日
参考ガイドライン	・GRI サステナビリティ・レポーティング・スタンダード ・ISO26001 等
問い合わせ先	東洋ビューティ株式会社 経営戦略本部 CSR推進・広報統括部 CSR推進部 toyobeauty-csr@toyobeauty.co.jp

CONTENTS

ページ	内 容	ページ	内 容
1	発行に際して 編集方針	13	サステナビリティ 推進体制と主な活動内容
2	CONTENTS	14	持続可能な調達
3	企業概要 企業理念体系	15	サプライヤーCSRガイドライン
4	会社概要・組織図	16,17	地域貢献活動
5	事業所	18	社会貢献活動 教育支援活動 生物多様性
6	工場①宇都宮・上野	19	ENVIRONMENT 環境マネジメントシステム
7	工場②佐賀	20,21	各種データ
8	強み・安定供給力・研究開発力	22	SOCIAL 人権方針
9	私たちの考え 東洋ビューティの SDGs 宣言・3大ポリシー	23	コンプライアンス・ハラスメント
10	CSR方針	24	労働安全衛生
11	私たちの取り組み 外部評価 インシアチブ	25	各種データ
12	インシアチブ	26	GOVERNANCE 情報セキュリティ

東洋ビューティ企業理念体系

Heart

未来へつなぐ変わらない思想。
それが、東洋ビューティの「Heart」



Power

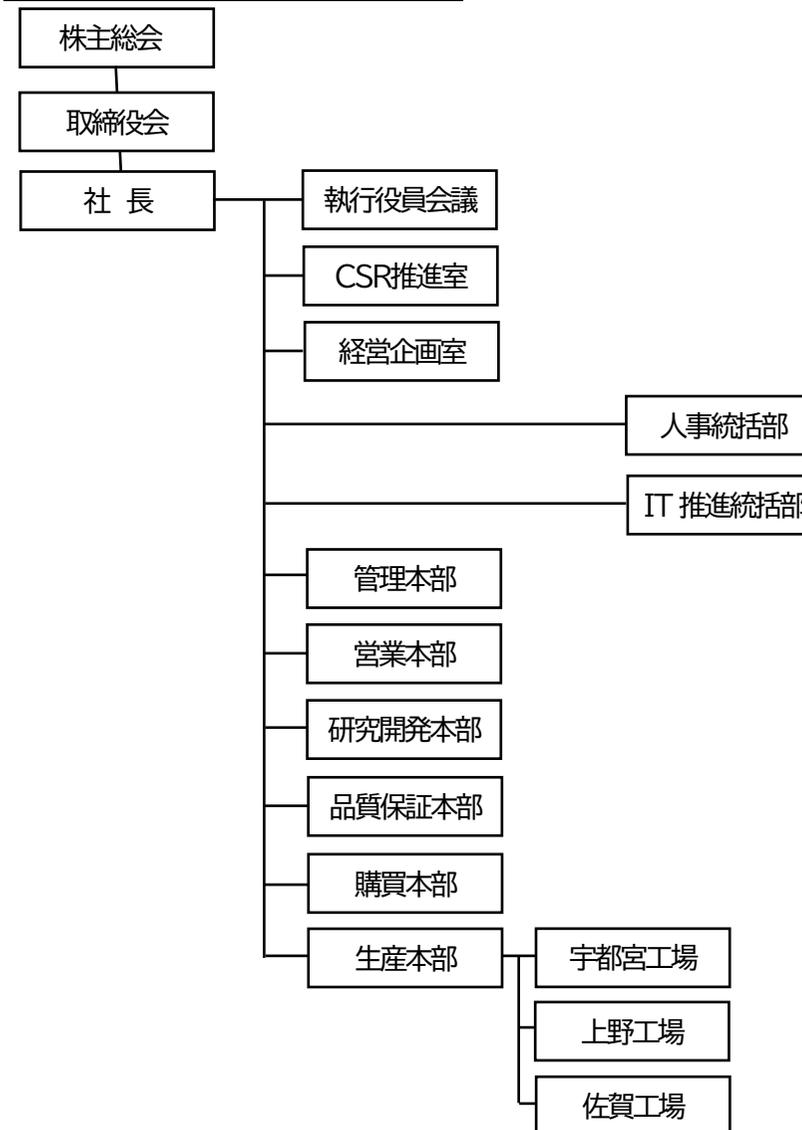
その時代、時代の推進力。
それが、東洋ビューティの「Power」



会社概要

和文商号	東洋ビューティ株式会社
英文商号	TOYO BEAUTY CO., LTD.
創業年月日	昭和16年7月10日
代表取締役社長	岩瀬史明
資本金	4,500万円
従業員数	872名(2024年12月現在)
本社所在地	〒541-0056 大阪市中央区久太郎町4丁目1番3号 大阪御堂筋ビル 4F 電話番号 06-6241-2121 FAX 番号 06-6241-2125
業務内容	化粧品・医薬部外品の受託製造 新製品の企画・研究開発業務の受託 化粧品・医薬部外品の輸出入業務
売上高	275億5500万円(2024年12月現在)

組織図(2024年12月現在)





本社	〒541-0056 大阪府大阪市中央区久太郎町4丁目1番3号 大阪御堂筋ビル4F	TEL 06-6241-2121 FAX 06-6241-2125
イノベーションセンター中央研究所	〒537-0021 大阪府大阪市東成区東中本3丁目13番8号	TEL 06-6971-0273 FAX 06-6971-1631
東京支店	〒103-0027 東京都中央区日本橋2丁目16番11号 日本橋セントラルスクエア6F	TEL 03-3548-2991 FAX 03-3548-2996
上野工場	〒518-0131 三重県伊賀市ゆめが丘7丁目6番地の1	TEL 0595-26-3151 FAX 0595-23-3150
宇都宮工場 宇都宮研究所	〒321-3325 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台38番5号	宇都宮第一工場 TEL 028-687-2221 FAX 028-687-2224 宇都宮第二工場 TEL 028-687-2250 FAX 028-687-2251
佐賀工場	〒842-0062 佐賀県神崎市千代田町柳島694番地1	TEL 0952-44-4800 FAX 0952-44-5600

宇都宮工場

第1工場：2001年稼働 第2工場：2009年稼働
 350～12000Lの真空乳化釜を備え、中量～多量生産
 敷地面積 42,922㎡ / 第1建物面積 13,900㎡ + 第2建物面積 6,900㎡



宇都宮	クリーム	液体	液体・クリーム (万能)	チューブ	パウチ
低速		○	○		
中速	○	○		○	○
高速		○		○	○



上野工場

1999年稼働
 350～5000Lの真空乳化釜を備え、多品種少量～中量生産
 敷地面積 16,700㎡ / 建物面積 5,653㎡



上野	クリーム	液体	液体・クリーム (万能)	チューブ	パウチ
低速		○	○		
中速		○		○	○
高速				○	



佐賀工場

2019年4月稼働

敷地面積：39,377㎡ / 延床面積：32,450㎡

建物：190m×84m×高さ19m 4階建 阪神甲子園球場がすっぽり入る大きさ



佐賀	クリーム	液体	液体・クリーム (万能)	チューブ	パウチ
低速		○	○		
中速	○	○		○	○
高速		○		○	



佐賀ミュージアム

歴史を知っていただけるミュージアムや見学通路を併設し、化粧品をつくる工程がご覧いただける「みせる工場」として、皆様に安心・安全をお届けします。



デジタルルート



ミュージアム



ガイダンススペース



アクティビティスペース



リラックススペース

強み

**営業・研究・生産の連携による
フレキシブルでスピーディな対応**

営業

営業部門は関東・関西に拠点を設け、企画マーケティング戦略本部と連携し、お客様の多種多様なご要望にスピーディにお応えする体制を整えております。



工場

生産工場は3拠点4工場がリアルタイムにデータ連携することで、常にお互いの生産状況を把握することができ、フレキシブルな生産対応が可能です。

研究開発部門には、製品開発部門、製品評価部門、先端技術部門があります。新規の技術を応用し、安定性評価、微生物評価、安全性評価、機能性評価などの科学的根拠に裏打ちされた製品開発が可能です。開発製品のコンセプトに沿った有効性試験、安全性試験などを探究し、科学的データにもとづく安心・安全を製品と一緒にお届けし、お客様の信頼に応えていきたいと考えております。

開発

安定供給力

研究開発力

生産体制	生産能力/年	真空乳化釜	充填機	開発依頼件数/年	販売品目数/年	特許件数
全国 4 工場	約 80,000 t	27 台	46 台	約 4,600 件	約 2,070 品目	41 件
	生産実績個数/年		生産実績t数/年			
	約 1 億6,600万 個		約 33,800 t			

東洋ビューティのSDGs宣言



「美と健康への想いをかたちにし、笑顔あふれる未来をつくる」

この経営理念に基づき、私たちは、国際連合が提唱するSDGsに賛同し、持続可能な社会の実現に努めることを宣言します。

私たちの企業活動は常に社会に役立ち、人に地球に貢献することを目指し、活動していきます。

代表取締役社長 岩瀬 史明

東洋ビューティが目指すSDGs 3大ポリシー

Environment 環境

ゼロエミッション・脱炭素化の実現に向けて環境良化を追求する

Social 社会

社会課題の解決に伴うグローバル展開・地域活性化をステークホルダーと促進する

Governance ガバナンス

多様な社員の働きがい・ワークライフバランスを促進する

<基本的な考え>

東洋ビューティは、『和と進歩』を社とし、創業者の精神である『誠実・創意・研鑽』を社訓としています。

化粧品の製造を通して『美と健康への想いをかたちにし、笑顔あふれる未来をつくる』という経営理念の実現に向け、誠実且つ真面目にものづくりに取り組み、その姿勢が、社会から支持され、すべてのステークホルダーの皆さまから未永く信頼していただける企業でありつづけたいと考えています。

そのために、取り巻く社会情勢や地球環境問題などについて、正しい認識に立ち、企業として求められる社会的責任をしっかりと果たせるよう取り組みます。CSRの取り組みにあたっては、2010年11月に国際標準化機構(ISO)で発行されたISO26000において示されているCSRの7つの原則(説明責任、透明性、倫理的な行動、ステークホルダーの利害の尊重、法の支配の尊重、国際行動規範の尊重、人権の尊重)と、7つの中核課題(ガバナンス、人権、労働慣行、環境、公正な事業慣行、消費者課題、コミュニティへの参画)に沿ってまいります。

<ガバナンス>

東洋ビューティは、国内外の法令を遵守するとともに、社会規範や国際行動規範を尊重し、全ての事業活動にあたります。

また、事業活動の根底にコンプライアンスを据え、全てのステークホルダーの皆さまから信頼される企業であることをめざし、コーポレート・ガバナンスの強化に取り組み、透明性の高い経営が実現できる組織体制を確立します。

<人権>

東洋ビューティは、自らの全ての事業活動が、全ての人の人権の尊重を前提に成り立っているものでなければならないと認識しており、持続可能な社会の実現に向け、人権に関して遵守されるべき原則および基準は、国内法令のみならず国際的な原則および基準であることを理解し、企業としての責任を果たします。

<労働慣行>

東洋ビューティは、労働に関する法令を遵守するとともに、社会規範や国際労働機関(ILO)の条約に基づくETIベースコードなど国際的に認められた労働慣行規範を尊重し、就業規則などの社内規程を定め、働きやすい労働環境を整備していきます。

従業員との信頼関係を深め、すべての従業員が生き活きとやりがいをもって働ける環境づくりを進めるとともに、各職場における従業員の安全・健康の確保、労働時間の適正化、人材育成、多様な人材や価値観の受容、ワークライフバランスの支援を行うなど施策の充実を図っていきます。

<環境>

東洋ビューティは、地球環境を守ることを企業の社会的責任と認識し、別に定める環境方針に沿い、開発から生産に至るあらゆる分野において、環境に配慮した取り組みを積極的に行うなど、環境保護活動や環境保全活動および生物多様性保全活動に協力・貢献できるように努めるとともに、万全の環境リスク対策に取り組みます。

また、環境マネジメントシステムの継続的改善に努めます。

<公正な事業慣行>

東洋ビューティは、各種法令および企業倫理を遵守するとともに、国際行動規範を尊重し、公正かつ自由で適正な取引、責任ある調達を行います。

また、疑義を招く行為を慎み、不正な行為は一切行いません。

政治、行政との関係については、高い透明性を保ち健全な関係の構築に努めます。

知的財産権については、適正な保護と積極的な活用に努め、他者の知的財産権を尊重し、不正に使用しないことを徹底します。

<消費者満足度の追求(消費者課題)>

東洋ビューティは、消費者および顧客に対して、製品に関する適切な情報提供、誠実なコミュニケーションを行い、満足と信頼を獲得することをめざします。

また、消費者および顧客からの問い合わせや、多様性への配慮などに誠実に対応し、製品の改良や開発に努めます。

<地域社会への貢献(コミュニティへの参画)>

東洋ビューティは、地域社会の発展のために、さまざまなコミュニティと連携し貢献していくことは、企業に求められる重要な社会的責任であると考えています。

事業を展開するそれぞれの地域で、地域社会からの要請や期待に少しでも応えられるよう、積極的に且つ真摯に取り組んでまいります。

また、従業員による自発的な地域社会への貢献活動を推進し、支援します。

2023年11月27日

私たちの取り組み

外部評価

< CDP >

2022年より回答しており、2024年度は、気候変動でB、水セキュリティでB-の評価を受けました。今後も積極的に改善を行います。

▶CDP : <https://www.cdp.net/ja>



< EcoVadis >

サステナビリティ調査において、2024年度は前年よりもポイントが向上し、シルバー(全評価対象企業の上位15%以内)とされるシルバーの評価を受けました。今後も積極的に改善を行います。

▶EcoVadis : <https://ecovadis.com/ja>



< Sedex SMETA 監査 >

2年に1度、全工場で4領域監査を受審しています。

一步一步着実にESGの取り組みを積み上げ、持続可能なサプライチェーンの構築に努めます。

▶Sedex : <https://www.sedex.com/ja/>



私たちの取り組み

イニシアチブ

<一般社団法人日本経済団体連合会>

企業行動憲章および経団連生物多様性宣言イニシアチブに賛同しています。

▶企業行動憲章 : <https://www.keidanren.or.jp/policy/cgcb/charter2022.html>

▶経団連生物多様性宣言イニシアチブ : <https://www.keidanren-biodiversity.jp/>

自然保護基金活動を応援しています。

▶自然保護基金 : <https://www.keidanren.net/kncf/>



<My じんけん宣言>

「人権尊重」と「安全な職場環境」の維持を宣言しています。

▶東洋ビューティ My じんけん宣言 : https://www.jinken-library.jp/my-jinken/company_detail.php?p=MDAwMDAwODg0Mw==



<コスメバンクプロジェクト>

アドバイザー企業として支援するだけでなく、会場を設営して年2回の梱包ボランティアを実施しています。

コスメバンクプロジェクト : [CosmeBankProject](https://www.cosmebankproject.com/)



<リコチャレ(理工系チャレンジ)>

女子中高生・女子学生が、理工系分野に興味・関心を持ち将来の自分をしっかりイメージして進路選択(チャレンジ)することを応援するため、リコチャレ応援団として参画しています。

理工チャレンジ : <https://www.gender.go.jp/c-challenge/>



<2025 大阪・関西万博>

2025大阪・関西万博のテーマ事業「シグネチャーパビリオン」で、石黒浩テーマ事業プロデューサーが担当する「いのちの未来」館に、パートナーとして協賛しました。

これからの人間は、科学技術を発展させ科学技術と融合しながら、「いのち」の可能性を飛躍的に広げ、その多様な価値観と幸福感で人間自身や人間社会、そしてそれを取り巻く環境や生態系を発展させていくというコンセプトに共感し、このパビリオンへの協賛を通して未来を共創していきたいと考えています。

▶いのちの未来:<https://www.expo2025.or.jp/expo-archive/project/ishiguro/>



<SAGA2024>

オフィシャルサプライヤーとして協賛しました。弊社で企画し佐賀工場で生産した、SAGA2024 オリジナルトラベルセット(シャンプー・トリートメント・ボディソープ)を選手の皆様へ、薬用ハンドソープを宿泊施設のトイレや会場へ提供しました。

▶: <https://www.pref.saga.lg.jp/saga2024/>



<iPS 細胞研究基金>

iPS 細胞を用いた新たな治療法を今は治すことができない病気やケガに苦しむ患者さんへ 1 日も早く届けることを目指して創設された「iPS 細胞研究基金」、iPS 細胞の医療応用研究(京都大学 iPS 細胞研究所 CiRA[サイラ])に協力しています。

▶iPS 細胞基金:<https://www.kikin.kyoto-u.ac.jp/contribution/ips/>

<THE ROYAL JUNIOR>

ゴルフ競技の総本山的存在である英国 THE R&A の賛同を得た、ザ・ロイヤルゴルフクラブの世界へはばたくゴルフプレイヤーの育成計画に共感し、日本の高校生が、将来、世界で戦うプレイヤーとして活躍することを願い協賛しました。

『THE ROYAL JUNIOR』ゴルフ競技会の優勝者には英国 THE R&A 主催の全英アマチュアゴルフ選手権への出場資格が与えられるとのことで、本大会から将来のトッププレイヤーが輩出されるよう応援しています。

▶THE ROYAL JUNIOR:<https://the-royal-golf-club.com/>

<ブルークローバー・キャンペーン>

「パパの明日を、まもりたい」をキーワードに、前立腺がんの正しい知識や「早期発見・適切治療」の大切さを伝えていく活動に共感し、「BLUE CLOVER JOYX OPEN」への協賛を通じてブルークローバー・キャンペーンに参画しています。

▶ブルークローバー・キャンペーン:<https://www.blueclover-campaign.com/>



<推進体制>

全社的に、SDGs 推進委員会を策定し、担当を分けて、ロードマップと実行プランを策定し、半期に一度活動状況を報告し、継続的な活動を推進しています。

<主な活動内容>

Environment

環境

ゼロエミッション・脱炭素化の実現に向けて環境良化を追求する

<廃棄物排出ゼロへ>

- ・原料の荷姿パレットを産業廃棄物から有価物へ変更しました(佐賀)
- ・プラ圧縮機の導入で輸送コストを大幅に縮小した後、有価物化へ変更しました(佐賀)
- ・廃棄作業服を有価物化しました(宇都宮・上野)
- ・不良削減活動により廃棄物量の削減にも繋がりました(全社)

<サステナブル資材の活用推進>

- ・サステナブル資材リストを継続的に更新し、サステナブル資材の提案・採用を積極的に行いました(営業・工場)

<サステナブルなスタンダード処方の確立提案推進>

- ・サステナブル原料リストを継続的に更新し、製品化処方のサステナブルランク評価を行いました(研究)
- ・顧客の求めるサステナブル原料を使用した処方提案を行いました(研究)

<自然・再生エネルギー利用>

- ・太陽光発電システムを稼働させ、発電した電気を使用し、温室効果ガスの削減に努めました(宇都宮・佐賀)

<生分解性に優れた省使用量洗剤の開発>

- ・原料メーカーと協働で生分解性に優れた省使用量洗剤の開発を検討しましたが、性能面に課題があり、改良を重ねました(研究・工場)

Social

社会

社会課題の解決に伴うグローバル展開・地域活性化をステークホルダーと促進する

<国際的な取り組みに対する協調>

- ・経団連の企業行動憲章、ETI ベースコードに沿って、各取組を推進しました(全社)
- ・活動状況は、国際的な評価・監査機関である、EcoVadis、CDP、Sedex-SMETA 監査で評価を得ており、是正事項があれば是正を実施しました(全社(SMETA 監査は工場のみ))

<取引先との共創>

- ・原材料メーカー及び外注先に「東洋ビューティ・サプライヤーCSRガイドライン」を展開し、持続可能な社会となる為の理解・協力を求めました(本社)

<地方創生の促進>

- ・地域の中学校・高校へ工場見学会を実施しました(工場)
- ・地域の放課後デイサービス等の施設の工場見学会を実施しました(佐賀)
- ・理工系分野への進路選択促進事業「WORK フェスタ」で地元の中高一貫とその保護者向けに講演を実施しました(宇都宮)
- ・立地企業代表として「とちぎ企業立地・魅力発信セミナー in 大阪」で講演しました(本社)
- ・東成区民まつりに出展し化粧品メーカーの魅力をアピールしました(本社・イノベーションセンター)
- ・「SAGA2024」にオフィシャルサポーターとして協賛しました(全社)
- ・2025 大阪・関西万博 のシグネチャーパビリオン「いのちの未来」にパートナーとして協賛しました(全社)

Governance

ガバナンス

多様な社員の働きがい・ワークライフバランスを促進する

<在宅勤務の活用>

- ・多様な働き方を尊重し、在宅勤務を実施しました

<コンプライアンス研修・ハラスメント研修の実施>

- ・心理的安全性確保の為、コンプライアンス研修及びハラスメント研修を実施し、多様性への理解を求めました(全社)

<基本的な考え方>

調達における様々な活動において、お取引先の皆さまと共に、公平・公正且つ自由で適正な取引関係の構築をしながら、相互に持続的な発展を実現するために、2024年3月に、遵守・共感いただきたい事項をまとめた「東洋ビューティ・サプライヤーCSRガイドライン」(次ページ参照)を発行しました

<サステナブルな調達に向けた教育・訓練>

「東洋ビューティ・サプライヤーCSRガイドライン」を基に、調達部門を対象にサステナブルな調達についての研修を実施しました

<サステナブルな調達の推進とサプライヤーの現状把握>

原材料メーカー及び外注先に対し、「東洋ビューティ・サプライヤーCSRガイドライン」への理解及び現状について、セルフチェックを依頼し、まずは現状把握を行いました

<サステナブルな調達システムの構築 >

サプライヤーのセルフチェック結果を、購買先評価に網羅するシステムを構築しました



<はじめに>

東洋ビューティは、『和と進歩』を社是とし、創業者の精神である『誠実・創意・研鑽』を社訓としています。化粧品の製造を通して『美と健康への想いをかたちにし、笑顔あふれる未来をつくる』という経営理念の実現に向け、誠実且つ真面目にものづくりに取り組み、その姿勢が、社会から支持され、すべてのステークホルダーの皆さまから未永く信頼していただける企業でありつづけたいと考えています。そのために、取り巻く社会情勢や地球環境問題などについて、正しい認識に立ち、企業として求められる社会的責任をしっかりと果たせるよう取り組みます。

ここにお示しします「東洋ビューティ・サプライヤーCSRガイドライン」(以降、ガイドラインと記します)は、「東洋ビューティ購買基本方針」「東洋ビューティCSR方針」などにに基づき、調達における様々な活動において、お取引先の皆さまと共に、公平・公正且つ自由で適正な取引関係の構築をしながら、相互に持続的な発展を実現するために、遵守・共感していただきたい事項をまとめたものです。そのため、本ガイドラインに定める事項の遵守状況をお取引の開始や継続の際の一つの判断要素とさせていただきます。どうぞよろしくお願い致します。

尚、このガイドラインの内容が法令等に抵触する場合には、法令等を優先します。また、各々の地域の法令等に反する場合には、弁護士などの関係者と相談の上、公正かつ合理的に判断し、適正に対応いたします。

<対象範囲>

東洋ビューティと取引のあるお取引先の皆さまは、本ガイドラインの内容をご理解いただき、内容に沿った取り組みを推進していただくことをお願いいたします。

<運用>

(1)法令遵守・公正な事業慣行

- ・関係法令・社会規範を遵守し、誠実に行動します。また、規制関連の変更や更新を追跡し、適切な対応策をとります。
- ・全てのサプライヤーに公平な機会を設け公正な評価のもとで、優越的地位の乱用や不公正な取引を防止するなど、自由で適正な取引に努めるとともに、競争法違反の防止に努めます。
- ・賄賂などの不当な利益の取得を目的とした、お取引先との接待・贈答・金銭の授受は行いません。また、疑義を招く行為を慎み、不正な行為は一切行いません。
- ・政治や行政と、高い透明性を保ち健全な関係の構築に努める観点より、公務員に対し、法令で禁じられている行為などを行わないものとします。

(2)人権・労働

- ・自らの事業活動が、全ての人の人権の尊重を前提に成り立っているものでなければならぬとの認識に立ち、人権に関して尊重されるべき原則および基準は、国内法令のみならず国際的な原則および基準であることを理解し、人権尊重の取り組みを推進していきます。
- ・出生、国籍、人種、民族、信条、宗教、性別、年齢、各種障害、趣味、学歴などに基づく差別一切を許容しません。セクシャルハラスメントやパワーハラスメントなどの行為一切を許容しません。
- ・強制労働、拘束労働、児童労働、人身取引を一切行いません。
- ・結社の自由および団体交渉権など法令で定められている権利を保障します。
- ・労働に関する法令を遵守するとともに、社会規範や国際労働機関(ILO)の条約に基づくETIベースコードなど国際的に認められた労働慣行規範を尊重し、就業規則などの社内規程を定め、働きやすい労働環境を整備していきます。
- ・職場における従業員の安全・健康の確保に向けて、適切に管理をしていきます。
- ・労働時間の適正化、人材育成、多様な人材や価値観の受容、ワークライフバランスの支援を行うなど施策の充実を図っていきます。

(3)環境

- ・開発から生産に至るあらゆる分野において、自主的に地球環境および地域の環境保全活動を推進します。
- ・気候変動の緩和、地球温暖化防止への貢献のため、カーボンニュートラルの実現をめざし、エネルギー使用の合理化と温室効果ガス排出量の低減を推進します。
- ・自然保護、生物多様性の保全のための取り組みを推進します。

(4)品質

- ・消費者およびお客さまに対して、製品に関する適切な情報提供、誠実なコミュニケーションを行い、満足と信頼を獲得することをめざします。
- ・消費者およびお客さまからの問い合わせや、多様性への配慮などに誠実に対応し、製品の改良や開発に努めます。

2023年11月27日

<ゴミゼロクリーン作戦> 上野工場

ゆめポリス伊賀 立地企業連合会 環境部会所属団体に所属する28団体が、春と秋の2回、一斉に産業用地の清掃活動を実施しました。弊社でも、各部のメンバーが地域の環境美化活動に参加しました。

上野工場では、毎年2回、この活動に参加しています。

▶ゆめポリス伊賀立地企業連合会:<https://yume-kigyorenrakukai.jp/>



<クリーン作戦> 宇都宮工場

芳賀町工業団地連絡協議会に所属している企業が一齐に、緑豊かな工業団地の環境保全と美化促進の為、清掃活動を実施しました。弊社でも、各部のメンバーが地域の環境美化活動に参加しました。

宇都宮工場では、毎年3回、この活動に参加しています。

▶芳賀町工業団地連絡協議会:<https://hokoren.com/>



<ゴミゼロクリーン作戦> 佐賀工場

清潔感あふれる化粧品生産工場へ続く道となる為、また大雨の際に側溝が溢れることがないように、年2回地域の環境美化活動を行いました。

秋には、53袋もの枯草やゴミを回収しました。



<大阪マラソン クリーンUP 作戦> 本社(大阪)

清潔で美しいまちづくりを進める為、大阪マラソンクリーン UP 作戦に参加しました。選抜経路を確認しながら、本社ビル近郊の歩道等の清掃活動を実施しました。



<SAGA ものすごフェスタ 出展> 佐賀工場

SAGA のものづくりが集まる年に1度のものづくりの祭典に、今年も佐賀工場がワークショップを出展しました。

佐賀のものづくりや技が実は自分達の暮らしを支えている!

佐賀にはこんなにすごい企業や技がある!と感じてもらうことで、

佐賀のものづくりへの誇りを醸成し、一人でも多くの子供が、将来、ものづくりや発明の道を志すきっかけにしてもらうことを狙いとして、毎年開催されています。

弊社のブースでは好きな香りの美容オイルを作っただき、大好評でした。



<理工系の魅力発見 WORK フェスタ> 宇都宮工場

昨年に引き続き、理工系分野における女子活躍促進の為、進路選択の段階にある中学生・高校生を対象に開催された「理工系の魅力発見 WORK フェスタ」に、栃木県にUターン就職した弊社の女性技術者が登壇しました。講演の他、女子中高生との座談会では、決断の経緯等、沢山の質問が飛び交い、化粧品業界への興味がひしひしと感じられました。今回の講演がひとつのきっかけになればと思います。



<ひがしなり SDGs 万博 東成区民まつり> 本社・イノベーションセンター

初の試みとして、東成区区民祭りに出展しました。

オイルモーションのワークショップの他、フォトブースの設置、マイクロSCOPEによる観察、従業員より提供いただいたリユース素材(サイズアウトした子供用衣類や成長し読むことが無くなった絵本)の無償提供を行い、大盛況の後閉幕しました。ご参加いただいた皆様には記念品としてノベルティをプレゼントしました。



<とちぎ企業立地・魅力発信セミナー> 本社・宇都宮工場

大阪で記載された「とちぎ企業立地・魅力発信セミナー」で、講演を行いました。

当社の沿革・事業内容・宇都宮工場設立の経緯・栃木県の魅力について、創業者の言葉と共に動画を交えながら講演を行いました。



サステナビリティ

社会貢献活動

<コスメバンクプロジェクト> 東京支店・本社・イノベーションセンター
アドバイザー企業としての支援の他、年2回の梱包ボランティアにも参画しました。
4月に行われた春夏版では、東京支店のメンバーが川崎市での開催分に参加し、本社のメンバーが他社での開催分に参加しました。12月に行われた秋冬版では、春夏の経験を生かして、自社で、環境に配慮した作業工程を組み立て、2000セットを各施設へ送りました。

▶コスメバンクプロジェクト:<https://cosmebank.jp/>



サステナビリティ

教育支援活動

<大学生への講義・研究所での研究員体験・工場見学> 宇都宮研究所・佐賀工場
昨年に引き続き、大学からの依頼を受け、現地での授業として、実際に、弊社研究所での研究員体験と、佐賀工場での工場見学を実施しました。講義では、研究員の仕事内容や工場の各組織の仕事内容を年齢が近い若手社員が中心となって説明しました。その後大学から研修の内容をチーム毎にまとめたポスターが提出され、弊社の担当者が評価をさせていただきました。



サステナビリティ

生物多様性

<足尾に緑を育てる会 植樹活動> 宇都宮工場
昨年に引き続き、団体賛助会員となっている NPO 法人「足尾に緑を育てる会」の植樹活動に、宇都宮工場の従業員とその家族が参加しました。
足尾鉍毒事件や植樹の意義、植樹方法の説明を受け、みんなで力を合わせて植えていきました。山の緑を見て、触れて、新しい命を育てるという経験は、非常に貴重な経験であり、生物多様性の維持や回復に重要な意味をなしていると言えます。

▶足尾に緑を育てる会:<https://ashiomidori.jimdoweb.com/>



<基本的な考え方>

東洋ビューティは、以下環境方針のもと、定期的に環境データをモニタリングすることで、自社が環境に与える影響を認識し、環境負荷の低減に努めます。

<環境方針>

東洋ビューティは、開発から生産に至るあらゆる分野において、次の方針により、自主的に地球規模及び地域の環境保全活動を推進します。

1. 環境と調和する活動、製品づくり、サービスの提供を積極的に推進し、環境保護・環境改善・汚染の予防に努めます。
 - (1) 絶えず技術力の向上に取り組み、安全・安心と環境に配慮した開発設計を積極的に提案します。
 - (2) 気候変動の緩和、地球温暖化防止への貢献のため、カーボンニュートラルの実現をめざし、エネルギー使用の合理化と温室効果ガス排出量の低減を推進します。
 - (3) 循環型経済社会構築への貢献のため、省資源、廃棄物の減量・分別化及びグリーン商品の使用を推進します。
 - (4) 水資源の保全への貢献のため、水利用の効率化や水使用量の削減、排水の水質管理、水使用量の少ない製品の開発などを推進します。
2. 自主的な環境保全活動により、継続的改善を図ります。
 - (1) 環境目標の設定、実行及び定期的な見直しの実施により、環境パフォーマンスの改善を図ります。
 - (2) 環境監査の定期的実施により、環境マネジメントシステムの改善を図ります。
3. 事業活動の基盤として必要不可欠であるとの認識のもと、自然保護、生物多様性の保全のための取り組みを推進します。
4. 環境関連の法規制及びその他の要求事項を順守します。
5. 全従業員、関係者に環境意識の高揚と環境マネジメントシステムの理解を積極的に促進します。
6. 近隣、地域社会とのコミュニケーションを通して、地域のより良い環境づくりに貢献します。
7. 本環境方針は、一般に公開します。

2024年1月1日

<推進体制>

環境方針に基づき、あらゆる段階において地球規模及び地域の環境影響を最小限にするため、全社で統一した環境マネジメントシステムを運用し、全社で ISO14001 を認証取得しています。(化粧品及び医薬部外品の設計、開発及び製造)

<環境負荷低減活動の取り組み>

中長期環境目標を設定し、以下を中心に取り組みを実施しています。

- ・安全・安心と環境に配慮した開発設計
- ・エネルギー使用の合理化と温室効果ガス排出量の削減
- ・省資源、廃棄物の減量・分別化及びグリーン商品の使用推進
- ・水利用効率化、水使用量の削減、排水の品質管理、水使用量の少ない製品の開発推進
- ・自然保護、生物多様性の保全の為の取り組み
- ・地域とのコミュニケーション

◆エネルギー消費◆

種類	使用量	種類	使用量	種類	使用量
電力(千kWh)	12,561(内非化石 3,519)	A重油(kl)	694	石油ガス(LPG) (t)	448
太陽光(千kWh)	1,001			都市ガス(LNG) (千m ³)	223

◆CO2 排出量◆ 単位 t-CO2 排出係数は、環境省排出原単位データベース IDEA(ver.2.3)国立環境研究所のデータベースを使用

対象	CO2 排出量	算定方法
Scope1	2,941	活動量(燃料種別の使用量) × 燃料種別の排出係数
Scope2	5,231	活動量(熱・電気・蒸気の使用量) × それぞれの排出係数
Scope3	109,433	下記参照
カテゴリー 1 購入した製品・サービス	84,633	調達物流も含めた購入者価格×排出原単位
カテゴリー 2 資本財	2,072	購入した資本財の金額×排出原単位
カテゴリー 3 Scope1,2 に含まれない燃料及びエネルギー関連活動	1,461	燃料・電気・熱の使用量×排出原単位
カテゴリー 4 輸送、配送(上流)	3,170	輸送に係る金額×排出原単位
カテゴリー 5 事業から出る廃棄物	1,961	種別廃棄物量×排出原単位
カテゴリー 6 出張	135	従業員数×排出原単位
カテゴリー 7 雇用者の通勤	424	都市階級別の従業員数×営業日数×排出原単位
カテゴリー 8 リース資産(上流)	対象外	Scope1、2 に含めて算定しているため。
カテゴリー 9 輸送、配送(下流)	4,899	販売した製品の重量×輸送距離×排出原単位
カテゴリー10 販売した製品の加工	未算定	一部、販売先で加工されている製品はあるが、全体に占める排出量割合は僅少であり、影響は少ないと判断し未算定討。
カテゴリー11 販売した製品の使用	対象外	-
カテゴリー12 販売した製品の廃棄	10,678	販売した製品のうち廃棄される物の重量×排出原単位
カテゴリー13 リース資産(下流)	対象外	-
カテゴリー14 フランチャイズ	対象外	-
カテゴリー15 投資	対象外	-

◆廃棄物量◆ *サーマルリサイクル化対応有

種 類	廃棄量(t)
産業廃棄物排出量*	2769.6
一般廃棄物排出量*	37.2
PP 有価物化量	1279.5
特別管理産業廃棄物	1.9

◆水◆

種類	量(m ³)
取水(上水+工業用水)	237,154
排水	162,713



<人権方針>

東洋ビューティは、『和と進歩』を社是とし、創業者の精神である『誠実・創意・研鑽』を社訓としています。

化粧品の製造を通して『美と健康への想いをかたちにし、笑顔あふれる未来をつくる』という経営理念の実現のためにも、企業として人権尊重の取り組みを進めていくことは必要です。その認識のもと、ここに東洋ビューティ人権方針を策定します。本方針を基に人権尊重に取り組み、企業の社会的責任を果たしてまいります。

1. 基本的な考え方

東洋ビューティは、自らの事業活動が、全ての人の人権の尊重を前提に成り立っているものでなければならないとの認識に立ち、人権に関して尊重されるべき原則および基準は、国内法令のみならず国際的な原則および基準であることを理解し、人権尊重の取り組みを推進していきます。

2. 適用範囲

本方針は、東洋ビューティで働く全ての役員と従業員に適用します。また、ビジネスパートナー及びサプライヤーに対しても、本方針の理解・支持を期待します。

3. 人権尊重責務の実行

(1)適用法令の遵守

事業活動を行う国と地域において適用されている法令を遵守します。国際的に承認されている人権原則と各国の法令が相反する場合は、国際的に承認されている人権原則を最大限に尊重するための方法を追求します。

(2)事業活動における人権侵害の排除

事業活動における人権侵害をゼロにすることをめざします。出生、国籍、人種、民族、信条、宗教、性別、年齢、各種障害、趣味、学歴などに基づく差別一切を許容しません。また、セクシャルハラスメントやパワーハラスメントなどの行為一切を許容しません。結社の自由および団体交渉権など法令で定められている権利を保障するとともに、強制労働、拘束労働、児童労働、人身取引を一切行いません。

(3)是正

事業活動において、人権への負の影響または負の影響を助長したケースを把握した場合、適正な手段により是正・救済するよう努めます。

(4)救済窓口

人権への負の影響をはじめ事業活動におけるコンプライアンス違反などの効果的な把握のため、内部通報窓口を設置しています。法令に則り、通報者に対する不利益取り扱いや報復の禁止等、通報者保護を徹底し、実効性のある内部通報制度の維持に努めます。

(5)対話・協議

人権に悪影響が生じている、生じるリスクがある場合、関係するステークホルダーとの対話の機会を持つなどし、真摯に対話・協議を行い、人権尊重への取り組みを進めます。

(6)教育

本方針の理解・浸透が進み、事業活動において趣旨に沿った行動が展開されるよう適切な教育を行います。

(7)情報開示

東洋ビューティは、人権尊重の取り組みなどについて報告し、透明性の確保に努めます。

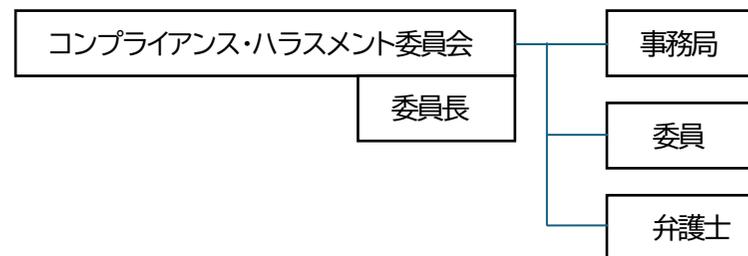
本方針は当社の取締役会の承認を得ています。

2023年11月27日

<推進体制>

執行役員を委員長とし、弁護士を交えて、事務局と委員とで構成するコンプライアンス・ハラスメント委員会を設置しています。

また、相談窓口を設け、コンプライアンス問題やハラスメント問題の撲滅に取り組んでいます

**<教育・訓練>**

コンプライアンス意識およびハラスメント防止の意識を育み、コンプライアンス事件およびハラスメントの発生を抑制するため、取締役及び全従業員を対象に、コンプライアンス研修及びハラスメント研修を実施しました。

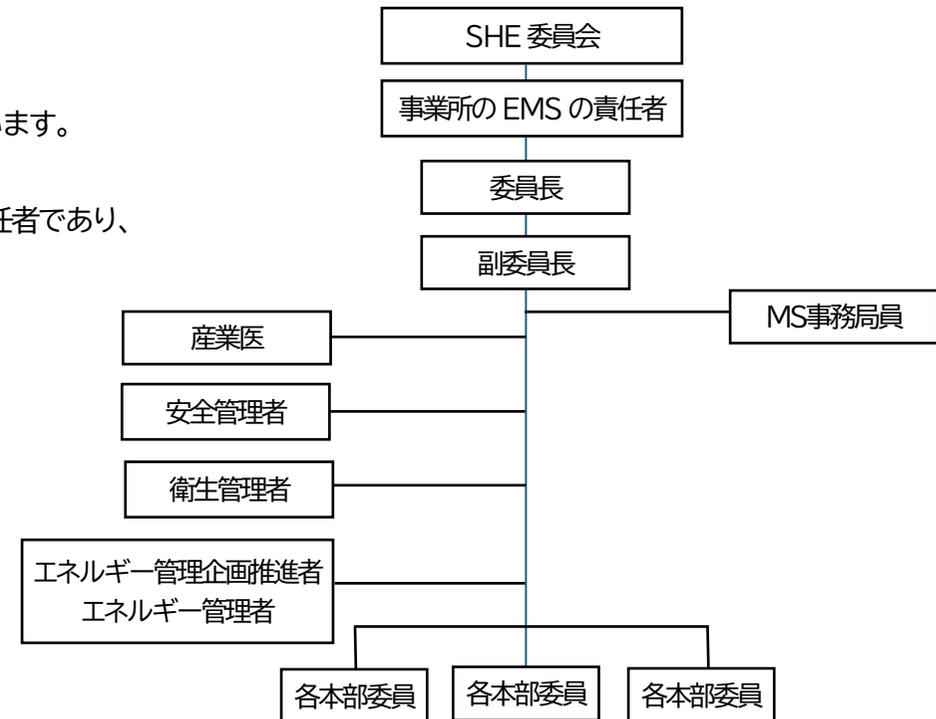
研修実施後には、理解度確認テスト及びアンケートを実施し、理解度向上及び現状把握を実施しました。



<推進体制>

ISO14001(環境マネジメントシステム)の一部として網羅し管理の他、SHE 委員会(安全衛生・環境委員会)*を設置し、リスク評価及びその対策を実施しています。法規制や各種監視測定 S に関しても、SHE 委員会で管理しています。

*SHE 委員会:各組織内で労働安全衛生活動及び環境保全活動を推進・指導する責任者であり、環境マネジメントシステムに関する事業所の責任者が任命する
(SHE とは Safety, Health and Environment の略語で、安全衛生と環境を意味している)

<教育・訓練>

ISO14001 の教育・訓練計画に従い、安全衛生基礎教育、緊急事態対応訓練、環境特定作業従事者教育を毎年実施しています。緊急事態対応訓練では、緊急時に稼働すべき機器や手順の見直しも実施し、リスクへの備えを最新のものとしています。

◆従業員数・構成

種類		役員(人)	管理職(人)	非管理職(人)	全従業員(人)
性別	①男性	9	117	221	347
	②女性	0	36	500	536
年齢層	①30歳未満	0	0	314	314
	②30歳～50歳未満	2	123	316	441
	③51歳以上	7	30	91	128

定年退職後は、意思確認の上で継続して5年間、勤務する事ができる「定年後継続雇用制度」があります。

◆月平均所定外労働時間・平均有給休暇取得日数

種類	時間・日
月平均所定外労働時間	18時間10分
平均有給休暇取得日数	13,7日

◆育児休暇(男女別)◆

種類	男性(人)	女性(人)	計(人)
育児休暇を取得した従業員の総数(男女別)	12	23	35
報告期間中に育児休暇から復職した従業員の総数	12	21	33

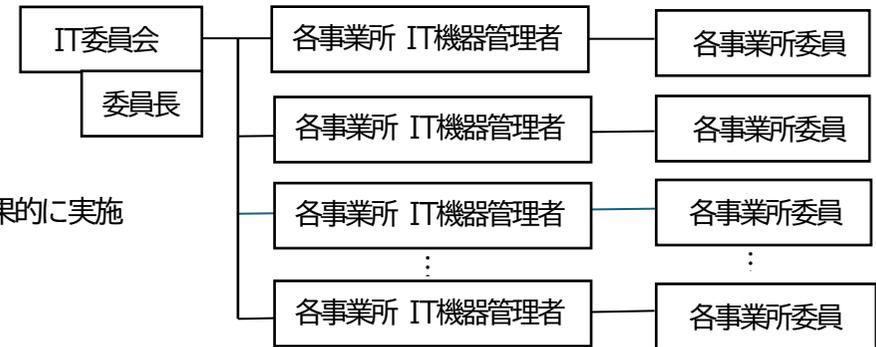
◆福利厚生◆

各種保険(健康・厚生年金・厚生年金基金・雇用・労災)、団体保険	各種保養施設(エクシブ、大阪薬業健康保険組合契約施設)の利用が可能
借上社宅制度	福利厚生倶楽部(ベネフィット・ワン)と契約し、幅広い福利厚生メニューが利用可能
結婚祝金、出産祝金等、慶弔見舞金の支給	大阪薬業健康保険組合提携の福利厚生施設の割引利用
財形制度、退職金	野球部、ゴルフ会、卓球大会、テニス大会への参加
永年勤続表彰、特別功労賞等の表彰制度	社員持株会
慰安旅行、周年行事、親睦会費補助金	

<推進体制>

各事業所における IT業務全般を担い、安全性、信頼性、効率性を備えたIT環境の整備・提供を推進するため、IT推進統括部長を委員長とし、各事業所でIT機器管理者及び委員を選出し、IT委員会を設置しています。

各事業所の業務有識者が集うことで、多角的な視点による意思決定、情報共有が効果的及び効果的に実施出来ています。

<対策>

以下の対策を施しています。

- ・IT 資産管理台帳と現物確認を年 2 回実施
- ・不正アプリケーション調査に基づく実態確認と対処
- ・標的型メール訓練における実施支援およびサポート
- ・情報セキュリティインシデントの情報共有
- ・ウイルス対策ソフトのバージョンアップ対応
- ・大容量ファイル転送およびメール誤送信対策の導入支援(配信遅延、添付ファイルリンク化)
- ・情報セキュリティ教育の導入、実施

<教育訓練>

IT機器に関する情報セキュリティに関する教育・訓練を実施しました(教育:年1回、訓練:年1回実施)

訓練で危険性が検知された従業員に対しては、繰り返し、教育・訓練を実施しました

お問い合わせ先



TOYO BEAUTY

東洋ビューティ株式会社

経営戦略本部 CSR推進・広報統括部 CSR 推進部

toyobeauty-csr@toyobeauty.co.jp